意見書案第１１号

逗葉新道の無料化を求める意見書

逗葉新道は、国道１６号と横浜横須賀道路から国道１３４号の湘南方面へ横断する位置にあり、市街地への通過交通の流入に対し一定の効果を果たしているが、一方で１９７０年の完成から５６年が経過しても有料化が継続していることから、有料道路を避けて市内を通過する車両は絶えない。

本市議会は、１９７４年１２月に湘南道路(国道１３４号)の料金撤廃の動きと合わせて、「逗葉新道の料金撤廃を求める意見書」を可決している。また、２００４年6月にも「逗葉新道の無料化を求める意見書」を可決、超党派で速やかな料金撤廃について半世紀を超えて求めてきた。

よって、逗子市議会は、神奈川県に対し、本市の交通安全対策と通過交通対策として、神奈川県道路公社から残る区間を買い取り、早期に逗葉新道の無料化を図られるよう強く要請する。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

令和８年１０月２日

逗　子　市　議　会